

特集1
special feature

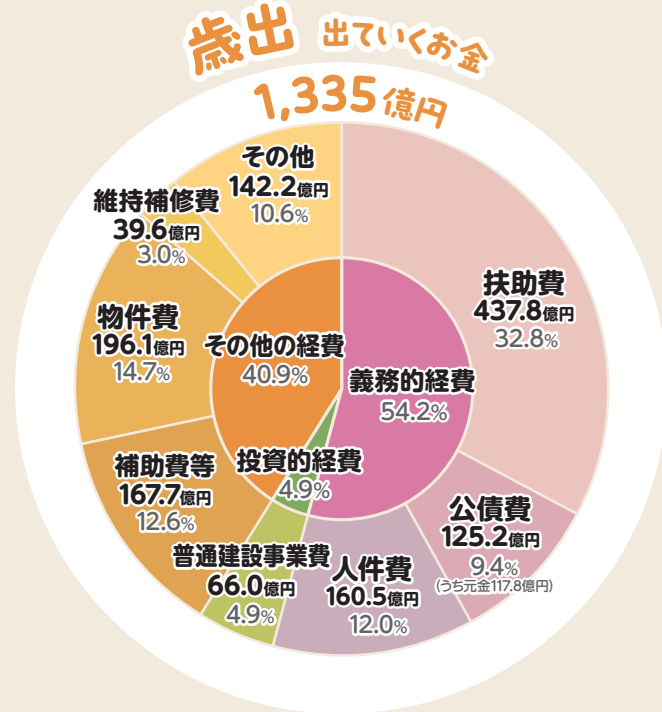
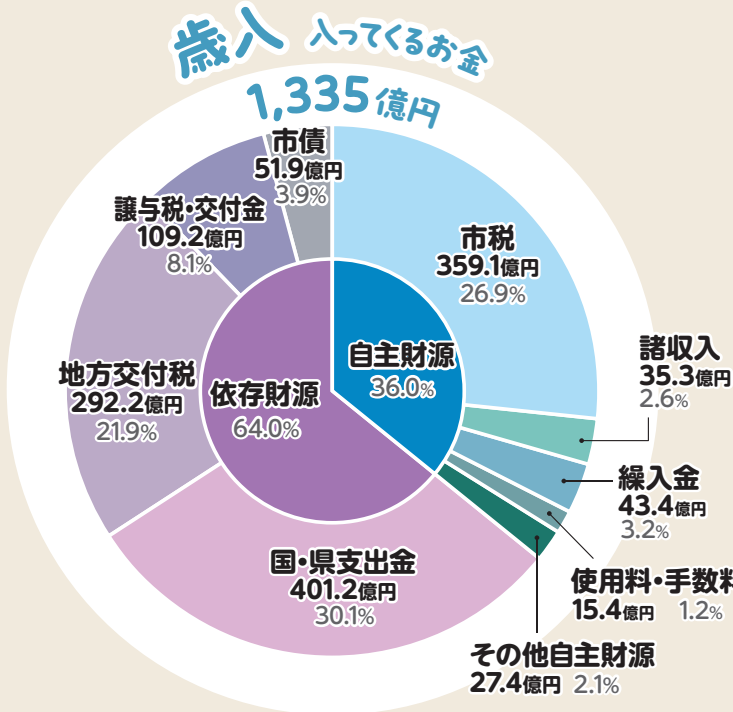
令和8年度の予算 一般会計当初予算のあらまし

令和8年度
一般会計当初予算額

1,335億円
(対前年度:+0.9億円)

令和8年度の青森市一般会計当初予算額は、1,335億円です。借換債の減に伴う公債費の減などがあるものの、第80回国民スポーツ大会開催事務、人件費などの増により一般会計予算規模は過去最大となりました。

図 財政課(☎017-734-5187)



※青森県学校給食費無償化等子育て支援市町村交付金が拡充されたことを受けて、保育料等の公費負担を拡充するために要する経費を1.3億円補正したことで、歳入歳出予算の総額は1,336億円となりました。

- 扶助費** …… 生活保護費、児童福祉費、障害者福祉費など
- 人件費** …… 職員の給料や退職手当など
- 補助費等** …… 一部事務組合への負担金や各種助成金など
- 維持補修費** …… 施設の維持管理や除排雪にかかる経費

- 公債費** …… 市の借金を返済するための経費
- 普通建設事業費** …… 学校や道路の整備費など
- 物件費** …… 消耗品費、光熱水費、通信運搬費、委託料など
- その他** …… 貸付金、積立金など

義務的経費 723億5千万円(対前年度:△13.2億円)

- 人件費** +11.5億円 … 職員の給与改定に伴う給料等、退職手当の増
- 扶助費** +2.7億円 … 障がい者自立支援給付等による増
- 公債費** △27.4億円 … 借換債の減による減(借換分を除くと△2.8億円)

物件費 196億1千万円(対前年度:+16.4億円)

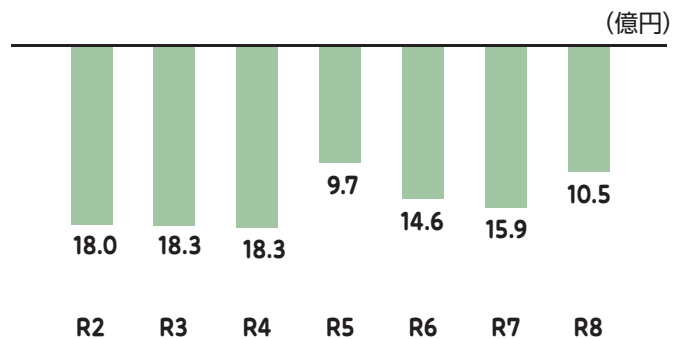
- GIGAスクール構想運用管理事業(+3.8億円)
- まちづくり寄附制度推進事業(+2.1億円)
- 情報システムセキュリティ向上対策事業(+1.8億円)
- 市議会議員選挙事業(+1.8億円)
- 情報システム更新事業(+1.7億円)

普通建設事業費 66億円(対前年度:△12.8億円)

- 児童福祉施設整備費補助金交付事務(+2.8億円)
- スポーツ施設機能整備事業(△10.6億円)
- 老人福祉施設整備費補助金交付事務(△5.9億円)

財源調整のための基金取崩額の推移

令和8年度予算は、可能な限り一般財源の圧縮に努めた結果、財源調整のための基金取崩額は10.5億円と、前年度に比べ5.4億円減少しています。



※R6以降の取崩額は、地方交付税の前倒し分の額を含んでいない。

西秀記市長メッセージ

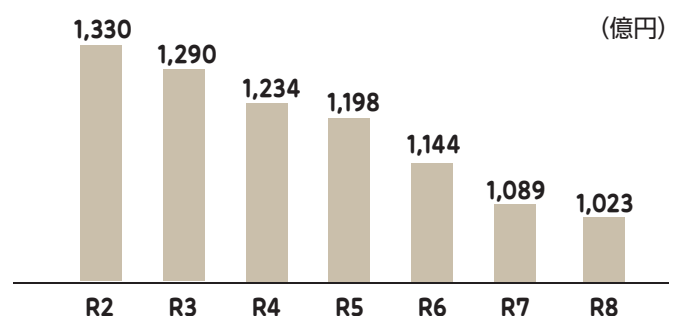
令和8年度予算について

本年度も市民生活をしっかり守りつつ、豪雪対策強化、仕事づくり、子育て支援、まちづくりなど、将来を見据えた持続可能で活力ある青森市づくりを着実に進めてまいります。



市債残高の推移

市債の発行額を償還額未満に抑制し、市債残高は1,023.4億円と前年度末見込みに比べ、65.9億円の減少となり、引き続き平成17年度の新市移行後最少額となります。



青森まちづくり400年 「未来へ向けた確かな航路」予算

令和8年度 青森市の主な取組

仕事をつくる

青森市しごと創造戦略推進事業

3,382万円

産学金官が連携して新たに取組む共創プロジェクトの事業化に向け、「あおもり未来共創ラボ」での課題検討や企画立案を経て、実証実験などに取り組むとともに、洋上風力発電関連産業の集積と地元企業の参入に向けた取組を実施します。



みなとまち・あおもり誕生400年推進事業

4,919万円

「みなとまち・あおもり誕生400年」を締めくくる年として、令和8年の「青森まちづくり400年」を迎えるにあたり、これまで育んだ文化・伝統・歴史を次の世代に継承するため、将棋名人戦や記念碑除幕式などの官民が一体となった記念イベントなどを実施します。



まちをデザインする

※雪対策については、現在、抜本的な見直しに向けた検討・検証作業を行っており、必要となる経費については補正予算により対応します。

青森市斎場建替事業

13億957万円

プライバシー保護の観点から遺族控室や告別室兼収骨室を増設するほか、キッズルームや授乳室を導入するなど、ご遺族や会葬者に配慮した施設として、令和8年10月から供用開始します。



福祉館改築事業

2億2,765万円

老朽化の進んだ福祉館について、造道福祉館及び桜川福祉館の建設工事を進めるとともに、新たに佃福祉館の設計に着手します。



造道福祉館(イメージ)

松原地区まちづくり推進事業

7,151万円

棟方志功記念館建物の利活用に向け、子どもを中心とした市民・観光客に「5つの学び(志功を観る、志功を知る、志功を体験する、わだば志功になる、志功を想う)」を提供するリノベーションなどに係る設計業務を実施します。



令和8年は、青森まちづくり400年と「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」が開催される特別な1年。産学金官連携による仕事づくり、スポーツに親しむ環境整備など幅広い世代を対象とした健康でやさしい暮らしづくり、未来に向けた安全・快適なまちづくりを柱として予算編成を行いました。

人をまもり・そだてる

私立保育所等運営事業ほか

1億3,016万円

これまで県の交付金を活用して保育料等の全額公費負担を実施してきた2歳児クラスの対象に認可外保育施設を加えるとともに、新たに0歳児及び1歳児クラスの保育料等の公費負担を実施します。



5歳児健康診査事業

257万円

発達障害をはじめとする子どもの発達特性を早期に把握し、就学を控えた子どもが適切な支援につながるようなことができるよう、5歳児を対象とする健康診査を公費負担により実施します。



夜間中学設置事業

4,961万円

県内初の公立夜間中学を古川小学校内に設置(令和9年4月)するため、改修工事及び開設準備を実施します。



第80回国民スポーツ大会開催事務

24億4,238万円

スポーツによる地域活性化を図り、第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」において、陸上競技、水泳、テニスなど14競技の競技会を開催します。



政策を実現するために

デジタルサービス構築事業

3,143万円

マイナンバーカードと連携し、確実かつ安全に通知を届ける「デジタル郵便サービス」や、オンライン上で施設の空き状況確認・予約が可能な「公共施設予約システム」を新たに導入するほか、令和6年10月に開始した「書かない窓口」の対象を拡大します。

